

一般社団法人静岡県測量設計業協会

第518回 理事会議事録

日時 令和2年2月18日(火) 13:00～14:45

場所 (一社) 静岡県測量設計業協会会議室

出席者(理事) 藤山義修、鈴木達美、山村卓道、宮島直久、亀谷寧一
小澤和宏、近藤拓己、鈴木正明、松井藤雄、望月良明
(監事) 鶴田忠男

理事10名のうち10名が出席し、定款第32条第1項による定足数に達している。

議長 定款第31条第1項の規定により、藤山義修会長が議長となる。

議事経過の概要とその結果

議題1 令和元年台風19号災害義援金について

望月事務局長から前回決めた図書の贈呈を県への災害義援金に変更した経緯の説明があり、理事会は審議した結果、令和元年台風19号災害静岡県義援金として寄贈することを承認した。

議題2 令和2年度会長表彰候補者の推薦及び協会役員等の表彰

望月事務局長から来年度の会員の職員表彰推薦依頼及び役員表彰規程の説明があり、理事会は会員に対して職員表彰の有無を確認することと、改選時の協会役員表彰が無いことを了承した。

議題3 令和2年度全測連会長表彰及び感謝状贈呈の候補者の推薦

望月事務局長から全測連の表彰推薦候補の説明があり、藤山会長が候補に該当することから、理事会は本人の意向を確認し推薦することとした。

議題4 令和2年度建産連会長表彰候補者の推薦

望月事務局長から表彰規程の説明があり、協会役員・委員履歴表から該当者がいないため、理事会は推薦しないことと了承した。

議題5 職員の定期昇給・賞与(夏)の支給率等について

① 職員の定期昇給について

望月事務局長から説明を受け、審議した結果、理事会は承認した。

② 職員賞与（夏）の支給率について

望月事務局長から説明を受け、審議した結果、理事会は夏の率の基本数値は認めるが、勤務評価を査定することで承認した。

③ 望月専務理事兼事務局長の毎年別枠 14 日の有給休暇の取得と年俸 24 万円の減額について

望月事務局長から説明を受け、審議した結果、理事会は承認した。

議題 6 協会事務局の複合機等の取扱いについて

望月事務局長から見積りの説明があり、検討した結果、理事会はホッチキス止め機能付きをリースすることで承認した。

議題 7 県交通基盤部総合評価への測量業務の追加について

望月事務局長から県の担当が総合評価によるガイドラインに測量系 CPD を評価項目に入れることを検討している説明があり、理事会は測量系 CPD の取得方法等対応を検討していくことので了承した。

議題 8 令和 2 年度大規模災害時の初期対応マニュアル作成 PT の立ち上げ

望月事務局長から沼津土木事務所との勉強会が終了し、来年度からは全県的に行うために静測協・県建コン協・もくせい会によるプロジェクトチームを立ち上げる説明があり、審議した結果、理事会は慎重に検討していくことので承した。

報 告

1 令和元年度独占禁止法遵守研修会等（2月6日）の建設関連3団体の費用負担について

望月事務局長は、費用負担の割合と2月中の振込みを求めていることを説明した。

2 中部地方整備局との要望会（2月14日）について

会長代理で出席した宮島副会長から要望会の報告があった。

3 地理空間情報産学官中部地区連携協議会（2月12日）について

出席した亀谷理事兼技術委員長から協議会の報告があった。

4 伊豆市、裾野市、函南町との災害時における測量設計等業務委託に関する協定書の締結進捗状況について（報告）

鈴木副会長兼東部支部長から3市町の状況報告があった。

5 行事予定表（令和元年度・令和2年度）

望月事務局長が、主な日程を報告した。

6 その他

望月事務局長が下記の資料を配布して説明した。

- ・ 令和2年度設計業務委託等技術者単価について（令和2年2月14日）
- ・ 県沼津土木事務所から令和元年台風19号への対応に関する感謝状授与について（令和2年2月10日会長出席）
- ・ 国からの新型コロナウイルス感染症の感染拡大の防止（2月13日）
- ・ 令和元年度国土交通省と全測連の意見交換会の議題と資料（1月28日）
- ・ 令和2年度国土交通省土木工事・業務の積算基準等の改定（2月7日）
- ・ 公共工事の品質確保の促進に関する関係省庁連絡会議による「発注関係事務の運用に関する指針」（令和2年1月30日改正）の抜粋

以上の議事が正確であることを証するため、定款第33条第2項の規程により出席した会長及び監事が記名押印する。

令和2年3月19日

会長
代表理事

藤 山 義 修 印

監 事

鶴 田 忠 男 印
令和2年3月25日